

外務省所管第2次補正予算案

(12月15日閣議決定)

2,505億円(うちODA 1,458億円)

(カッコ内はODA)

□ アフガニスタン等支援経費

計499億円(487億円)

アフガニスタン自身の治安能力向上:

193億円(193億円)

- 警察支援(警察官の給与・手当の支援、警察機材の供与)、麻薬対策。

元タリバーン末端兵士の社会への再統合支援:

103億円(103億円)

- 職業訓練や、アフガニスタン国内のコミュニティ向けの小規模な開発プログラム等への支援。

アフガニスタンの持続的・自立的発展のための支援:

204億円(192億円)

- 医療、保健等の基礎生活分野及びアフガニスタン難民・パキスタン国内避難民への支援。
- 下院・郡議会選挙準備の支援。

□ アジア・アフリカ等気候変動緊急支援:

711億円(711億円)

- アジア・アフリカ諸国等の気候変動による洪水、干ばつ、食糧不足や森林減少・劣化等に対処するための、我が国の環境関連技術・経験を活用した支援等のために必要な経費。

□ 世界エイズ・結核・マラリア対策基金への拠出:

189億円(189億円)

- アジア・アフリカ地域を対象とした緊急医療支援経費。
(2008年5月、我が国として、世界エイズ・結核・マラリア対策基金に対し「当面5.6億ドルの拠出」を表明。)

□ その他

国際連合分担金: 4億円(0.5億円)

国際連合平和維持活動(PKO)分担金:

1,013億円(71億円)

朝鮮半島エネルギー開発機構拠出金: 90億円

- 国際協力銀行(JBIC)の朝鮮半島エネルギー開発機構(KEDO)への債権の償還に係る経費。

※四捨五入の関係で合計に不一致あり。

<過去の推移>

平成21年度第1次: 536億円 (496億円)

※うち103億円(84億円)が執行停止。

平成20年度: 2,241億円 (1,060億円)

平成19年度: 2,078億円 (765億円)

平成18年度: 1,833億円 (862億円)

平成17年度: 1,304億円 (323億円)